

千代田区内ミュージアム連携企画 展覧会への入口講座 Vol.35  
展覧会を先取り！国芳門下の2大ライバル「芳幾・芳年」の魅力に迫る！

日比谷図書文化館では、1月27日（金）19時より、「千代田区内ミュージアム連携企画 展覧会への入口講座 Vol.35 展覧会を先取り！国芳門下の2大ライバル「芳幾・芳年」の魅力に迫る！」を開催します。



落合芳幾《東京日々新聞百十一号》  
明治7（1874）年 毎日新聞社新屋文庫



月岡芳年《芳年武者先類 源牛若丸 熊坂長範》  
明治16（1883）年頃 浅井コレクション

三菱一号館美術館（東京都千代田区丸の内2-6-2）にて2月25日（土）から4月9日（日）に開催する「芳幾・芳年—国芳門下の2大ライバル」の見どころを、開幕に先駆けて本展覧会を担当する学芸員の野口玲一氏が語ります。

芳幾と芳年は国芳門下の有望な兄弟弟子としてデビューしますが、明治に変わり文明開化の時代、メディアの交代により浮世絵が衰退を迎えると、それぞれの生き様が彼らの命運を分けることとなります。本講座では、二人がどのように生き、制作したのか、遺された作品や史料を通して考えます。



三菱一号館美術館  
「芳幾・芳年—国芳門下の2大ライバル」展

**講師** 野口 玲一（三菱一号館美術館上席学芸員）

東京藝術大学大学院修了。1993年から東京都現代美術館、96年から東京藝術大学大学美術館の学芸員として日本の近現代美術の展覧会を企画。97年から継続する地域アートイベント「art-Link 上野-谷中」の運営にも携わる。2004年から文化庁芸術文化調査官として文化庁に勤務し、「DOMANI・明日展」の企画、在外研修やメディア芸術祭等の業務に携わる。2011年より現職。「浮世絵」展（2013）、「画鬼・暁斎」展（2015）、「三菱展」（2021）等の企画を行う。

**開催概要**

- 日時：2023年1月27日（金）19：00～20：30（18：30開場）
- 会場：日比谷図書文化館 地下1階 日比谷コンベンションホール（大ホール）
- 定員：200名（事前申込順、定員に達し次第締切）
- 参加費：1000円（千代田区民500円 ※住所が確認できるものをお持ちください。）
- 申込方法：ホームページのお申し込みフォーム、電話（03-3502-3340）いずれかにて、①講座名、②お名前（ふりがな）、③電話番号（「お申し込みフォーム」からの場合は④メールアドレス）をご連絡ください。

〈 お問い合わせ先 〉

千代田区立日比谷図書文化館 広報担当：並木 namiki-yuri@shopro.co.jp、岡本 okamoto-yoriko@shopro.co.jp

〒100-0012 東京都千代田区日比谷公園1-4 TEL:03-3502-3340/ FAX:03-3502-3341

ホームページ：<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>